



3月の園だより

平成30年3月1日
ひまわりキッズルーム大泉

まだまだ寒い日が続きますが、時々とても気温の高い日があり、春が近くにやってきているのを感じます。

今年度、入園・進級した子ども達の一年間の成長は目覚しく、職員一同その様子を近くで見せていただける幸せを心より感じております。

反面、一カ月後の進級・転園に向けて不安を抱えている保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

何かが変わる時には、まずは大人が落ち着くことが必要です。

新しいことも、始まって少し経てば、「そんなこともあったね」と笑えるようになるものです。

子ども達の健やかな成長のため、新たに力を合わせていきましょう。

3月の予定

10日 大きくなったねの会

13日 身体測定(0歳)

14日 身体測定(1歳)

15日 身体測定(2歳～)

* 中旬 避難訓練

おおきくなったねの会

お便りでお知らせした通り10日(土)におおきくなったねの会を開催致します。

保育園生活の日常の一場面を見て頂く計画です。

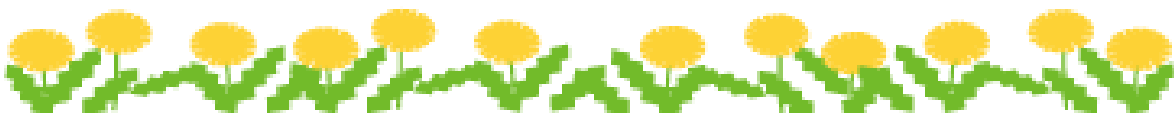
子どもたちは大勢の保護者の皆様がいらっしゃることで緊張してしまうと思います。

そのことをご承知おきの上、お越しいただけますようによろしくお願い致します。

～ 自分で頑張る力 ～

自分で頑張る力とは、非認知能力とも呼ばれ、数字が分かる・字が書けるなど知能指数として計れる認知能力に対して「意欲」「粘り強さ」「共感性・協調性」「忍耐力」「好奇心」「想像力」などを指します。簡単に言うと「頑張れる力」のことです。このような力は、認知能力を積み重ねる土台となり、主に就学前に育つと言われております。保育園では、例えばおもちゃを巡って、どうしても貸さないと言う意志を貫くこと、けんかになることを経て、少しなら貸してあげようとする気持ちが芽生えることを何度も経験しています。これがいずれ協調性の基礎となります。

大人が、このような機会をつぶさないように「見守る」ことを大事にしたいですね。





～ひよこグループ～

1・2歳児と過ごす時間が増え、側で年上の児の遊びを興味深く見ています。しばらくすると、遊んでいる中で真似をするかのように積み木を高く積んだり、線路を長く繋げ電車を走らせたりと遊びの幅が広がってきました。また、絵本を読んでいる時に、保育者の真似をして「ダダダ」「ブブブー」など、擬音を一緒に言い、話すことが楽しい様子です。

4月に入園し、歩き始めたばかりの児や寝返りを始めたばかりだった子ども達も、今では歩いたり、走ったりしてより興味関心が深まるようにしていきます。

<3月のねらい>

○身近な環境に興味関心を持ち、関わろうとする。

○周囲の大人に見守られる中で、指差しや喃語、一語文などで気持ちを表現しようとする。



～うさぎ・ぞうグループ～

1歳児は大人との関わりだけでなく、友達と一緒に空間にいることや同じ遊びをすることが嬉しいと感じるようになり、時には「あっちいこう。」「何して遊ぶ?」と誘ったり、「〇〇ちゃん(くん)これあげる。」「ありがとうね～」等を行って楽しんでいます。また、年上の遊びを真似して、自分でもままごとのイスを使って家を作ったりして遊ぶ子どもの姿がありました。2歳児は友達と一緒に過ごす中で「今、お腹が痛いです。」「わかりました、お薬あげます。」等、経験した事をきっかけにごっこ遊びをしたり、かくれんぼなどの簡単なルールのある遊びを楽しんでいる様子がありました。生活面では着脱の時に洋服の前後・裏表を意識するようになり、「こっちが前?」「あってる?」等、保育者に確認しながら行ったり、一人で出来た時には「ひとりでできたよ。」と嬉しそうに話す姿があります。また、3歳児は年下への思いやりが高まり、年下の友達に「～してあげようか?」「一緒に～してあげる。」など声を掛け、色々な事を手伝ってくれる姿が見られました。

4月の入園・進級から、あつという間に3月が訪れました。1～3歳児一緒に部屋で過ごし、1歳児は簡単な言葉が増えたり、態度で自分の思いを表せるようになったり、2歳児は保育者や友達とのかくれんぼや鬼ごっこなどの簡単なルールのある遊びをきっかけに気の合う友達2～3人で同じ遊びをするなど関心が高まってきた1年でした。3歳児は自分の思いだけでなく、相手にも思いがある事を知り、葛藤したり、友達と一緒に同じ遊び・やりとりを楽しんだり、自分で想像したものに名前付けするなど遊びが広がり、たくさんの成長が感じられました。残り1ヶ月となりましたが、子ども達が安心してのびのびと自分の思いを出せるように一緒に過ごしていきます。

<3月のねらい>

うさぎグループ

- ・早春の暖かさを感じながら、のびのびと体を動かしたり、好きな遊びをして過ごす。
- ・安心できる雰囲気の中で、簡単な身の回りの事を自分でしようとする。
- ・友達と一緒に過ごす中で、自分の思いを表現する。

ぞうグループ

- ・保育者や友達と様々な遊びを楽しんだり、身近な環境に興味を持ち、親しみを持つ。
- ・生活の流れが分かるようになり、身の回りの事を自分でしようとする。

